

このページは、小・中学生に向けて、小中学生によるさまざまな仕事体験を紹介し、記事は梅光学院大学子ども学部子ども未来学科の学生が作っています。

しものせき キッズページ

かいきょうかん しごとたいけん
海響館でお仕事体験!!

カワハギ、ハリセンボン、
ハコフグ、ウミテング編



5月号の参加者(前列左から)木村舞さん、中野亜美さん、鷹津心奏乃さんと編集記者(中段左から)坂田翔太郎さん、古賀茜さん、伊勢崎真子さん、石田茉歩さん

3月4日(土)、
西山小学校4・5
年の3人が、海響館でお仕事体験をしたよ!



1 食べやすく 餌をカット

カワハギ、ハリセンボン、ハコフグにあげる餌づくり

まずは調理室で餌作りを体験！今回は海響館のスタッフに尋ねながら、魚が食べやすいよう、小さくカットしたよ。最後にビタミン剤をまぶして完成！何だか、衣が付いたてんぷらみたいになったよ。



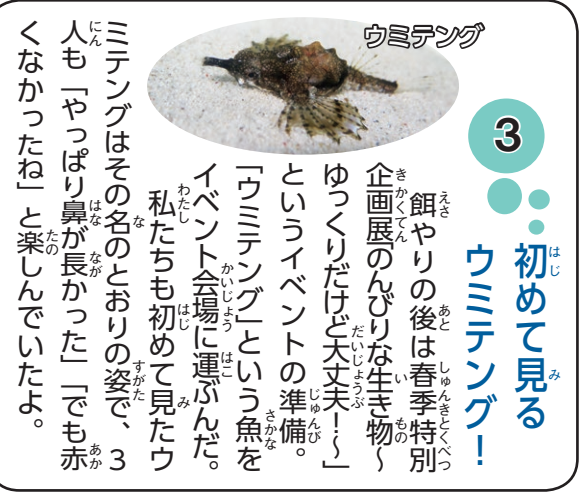
2 餌を食べる 魚に針付け!

よ魚への餌やり。水槽の裏側に回り、魚たちに「どぞ」と声を掛けながら餌をあげたよ。普段近で見ることができない魚たちに3人は針付け。「かわいかった」「食べる時の衝撃がすごかった」と喜んでいましたよ。



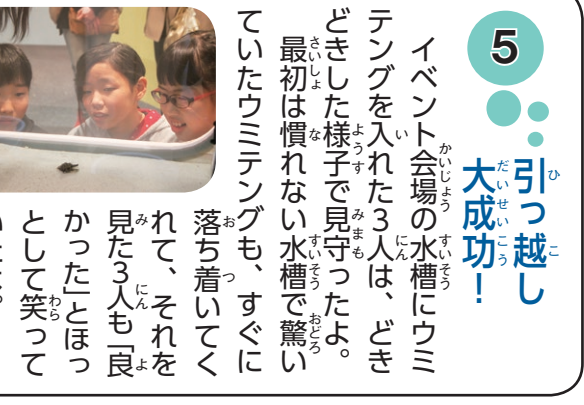
4 ウミテングの引越

次はウミテングの引越し。3人は、ウミテングを水槽からバケツにそっと移し、台車に載せてイベント会場の水槽まで静かに急いで運んだよ。



3 初めて見る ウミテング!

餌やりの後は春季特別企画展のんびりな生き物「ゆつくりだけど丈夫〜」というイベントの準備。「ウミテング」という魚をイベント会場に運んだ。私たちが初めて見たウミテングはその名のとおり姿で、3人も「やっぱり鼻が長かった」「でも赤くなかったね」と楽しんでいましたよ。



5 引越 大成功!

イベント会場の水槽にウミテングを入れた3人は、どきどきした様子で見守ったよ。最初は慣れない水槽で驚いていたウミテングも、すぐに落ち着いてくられて、それを見て3人も良かったとほっとして笑っていたよ。

みんなもウミテングに会いに来て!!
今回、私たちが普段楽しんで見ている水槽の裏では、多くの人たちが協力し合って働いていることを知ったんだ。
みんなでアイデアを出し合ってイベントを作るのは、楽しそうだけど大変なんだろうと感じたよ。
「のんびりな生き物」ゆつくりだけど大丈夫!」は5月7日までやってるよ。3人が運んだウミテングに、ぜひ会いに来てね!